



2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月11日

上場会社名 株式会社 SUMCO

上場取引所 東

コード番号 3436 URL <https://www.sumcosi.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 会長兼CEO (氏名) 橋本 眞幸

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 澁谷 博史

TEL 03-5444-3915

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	75,939	5.1	9,370	19.5	9,472	20.6	7,375	13.1
2020年12月期第1四半期	72,244	12.0	11,644	41.2	11,934	37.5	8,490	35.4

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 14,510百万円 (68.8%) 2020年12月期第1四半期 8,597百万円 (47.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	25.35	
2020年12月期第1四半期	29.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	602,197	364,334	53.4
2020年12月期	593,443	355,003	53.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 321,504百万円 2020年12月期 315,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		18.00		9.00	27.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)		16.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 現時点において、2021年12月期期末の1株当たり配当金については未定であります。

3. 2021年12月期 第2四半期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	156,900	6.6	20,800	10.2	20,400	9.9	15,300	9.0	52.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、翌四半期累計期間の業績予想を開示する方針としております。詳細は添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	291,181,239 株	2020年12月期	291,181,239 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	1,013,875 株	2020年12月期	7,715 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	290,886,711 株	2020年12月期1Q	292,668,962 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(配当についての特記事項)

現時点において、2021年12月期期末の1株当たり配当金については未定であります。当該予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2021年5月11日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料につきましては、開催前に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における300mm ロジック向けウエーハはPC・スマートフォン・データセンター向け需要に牽引され、需要に供給が追いつかない状況が続き、メモリー向けもDRAMを中心に回復基調となりました。また、200mm以下の小口径ウエーハも、車載・民生向け需要の拡大により、需給のタイト化が進みました。

このような環境のもと、当社グループでは、「SUMCO ビジョン」に基づき、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により、顧客での高いプレゼンスを維持するとともに、コスト改善により損益の改善にも努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高 75,939 百万円、営業利益 9,370 百万円、経常利益 9,472 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益 7,375 百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当年度第2四半期連結会計期間における半導体用300mm シリコンウエーハ市場は、ロジック向けの更なる需給逼迫に加え、メモリー向けではDRAMに続きNANDでも回復の動きが見られるなど、需要の伸張を見込んでおります。また、200mm以下ウエーハについても車載・民生・産業向けに牽引され、需給バランスは更に逼迫すると予想しております。

このような市場環境のもと、当社グループでは、引き続き需要増が見込まれる最先端品の技術開発の推進による製品の差別化を図るとともに、AIの深耕による生産性改善や需要に合わせた継続的な設備増強を進めることにより、顧客要求にこたえていく所存です。また、コロナ禍や米中貿易摩擦等の影響を含め、市場環境の動きを慎重に注視してまいります。

なお、当社グループが属する半導体業界は事業環境が短期間に大きく変化するという特徴があり、通期の合理的な予想を行うことが困難であることから、翌四半期累計期間の連結業績予想を開示する方針としております。

以上にに基づき、2021年12月期第2四半期(累計)の連結業績予想について、下記の通り開示いたします。

2021年12月期 第2四半期 連結業績予想 (2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	156,900	20,800	20,400	15,300	52.66
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前年同期実績 (2020年12月期第2四半期 連結累計期間)	147,142	23,170	22,650	16,821	57.62

(注1) 業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(注2) 2021年12月期第2四半期(4月～6月)の為替前提は、1米ドル=109円としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	82,968	88,934
受取手形及び売掛金	60,405	62,421
商品及び製品	18,645	17,090
仕掛品	19,642	20,591
原材料及び貯蔵品	142,185	140,393
その他	7,222	8,374
貸倒引当金	△9	△10
流動資産合計	331,061	337,796
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	68,443	70,132
機械装置及び運搬具(純額)	82,693	85,643
土地	20,261	20,293
建設仮勘定	30,732	28,120
その他(純額)	1,921	2,036
有形固定資産合計	204,052	206,226
無形固定資産		
のれん	1,936	1,530
その他	8,183	8,106
無形固定資産合計	10,120	9,636
投資その他の資産		
投資有価証券	101	102
長期前渡金	33,511	32,903
繰延税金資産	10,468	11,452
その他	4,403	4,347
貸倒引当金	△275	△268
投資その他の資産合計	48,209	48,538
固定資産合計	262,381	264,401
資産合計	593,443	602,197

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,615	27,193
短期借入金	38,180	52,338
リース債務	192	89
未払法人税等	3,392	2,652
引当金	1,308	3,071
その他	28,491	26,982
流動負債合計	97,180	112,327
固定負債		
長期借入金	111,383	95,094
リース債務	141	128
退職給付に係る負債	24,851	25,092
その他	4,882	5,221
固定負債合計	141,259	125,535
負債合計	238,439	237,863
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,718	138,718
資本剰余金	27,463	27,463
利益剰余金	151,559	156,256
自己株式	△12	△2,512
株主資本合計	317,729	319,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	2,885	2,885
為替換算調整勘定	△3,224	869
退職給付に係る調整累計額	△2,277	△2,177
その他の包括利益累計額合計	△2,615	1,578
非支配株主持分	39,888	42,830
純資産合計	355,003	364,334
負債純資産合計	593,443	602,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	72,244	75,939
売上原価	54,209	60,230
売上総利益	18,034	15,709
販売費及び一般管理費	6,389	6,338
営業利益	11,644	9,370
営業外収益		
受取利息	140	30
助成金収入	612	460
その他	30	76
営業外収益合計	782	567
営業外費用		
支払利息	246	229
固定資産除売却損	103	224
その他	143	11
営業外費用合計	493	465
経常利益	11,934	9,472
税金等調整前四半期純利益	11,934	9,472
法人税等	2,451	1,311
四半期純利益	9,482	8,161
非支配株主に帰属する四半期純利益	992	785
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,490	7,375

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	9,482	8,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△1,004	6,246
退職給付に係る調整額	120	102
その他の包括利益合計	△884	6,349
四半期包括利益	8,597	14,510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,018	11,568
非支配株主に係る四半期包括利益	578	2,941

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年2月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,006,100株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が2,499百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が2,512百万円となっております。

なお、当社は、2021年2月19日開催の取締役会決議に基づき、2021年4月14日付で、当該取得した自己株式1,006,100株の消却を実施しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日公表分。以下「収益認識会計基準」という。)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針 第30号 2018年3月30日公表分)が2021年3月31日以前に開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、当社及び国内連結子会社は、コンサイメント品を除き、従来、国内販売においては出荷時に、輸出販売においては輸出通関時に収益を認識しておりましたが、国内販売においては顧客に製品が到着した時点で、輸出販売においては顧客と合意した地点に製品が到着した時点で、履行義務が充足されたと判断し収益を認識するよう変更しております。

また、一部の顧客への販売については、資産に対する支配を顧客に一定の期間にわたり移転することに伴い、製造の進捗に応じて収益を一定の期間にわたり認識するよう変更しております。

加えて、販売手数料等の顧客に支払われる対価については、従来、販売費及び一般管理費として処理する方法によっておりましたが、取引価格から減額する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針の遡及適用しておりません。

また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の期首の利益剰余金に与える影響は軽微であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える損益影響は軽微であります。

以上